

令和7年度第1回御所市学校規模適正化推進会議
議事要旨

日 時 令和7年6月3日(火) 9時30分～11時00分
場 所 市役所本館3階 第1会議室
出席者 委員：山内 雅雄、吉村 理、丹下 博幸、山本 訓子、吉川 洋也、榊原 美佐、
奥田 公夫、春田 晋司、竹内 剛
(欠席：宮崎 奈美)
関係各課：教育総務課 川久保、学校教育課 泉、富倉、生涯学習課 坂口、
文化財課 木村
事務局：新しい学校づくり推進課 小槻、山本、金山、吉村

内 容

1 開会

2 挨拶 奥田副市長、春田教育長が挨拶。

3 委員紹介 事務局より委員、関係各課及び事務局を紹介した。

4 会長・副会長選出 会長に山内雅雄委員、副会長に吉村理委員が選出された。

5 議事

(1) 学校規模適正化推進会議の設置目的と運営方針について

事務局から推進会議の設置目的と運営方針(案)について説明があり、協議の上、運営方針を決定した。

(2) 学校規模適正化に関するこれまでの取組経過について

事務局から学校規模適正化に関するこれまでの取組経過について説明があった。

(3) 御所市立小・中学校に係る新しい学校づくり基本方針の概要について

事務局から令和7年3月に策定した基本方針の概要について説明があった。

○主な意見

- ・義務教育学校だと、児童生徒への継続的な寄り添いが可能と思う。
- ・校舎を御所小学校敷地に、運動場を御所中学校と敷地に計画しているなかで、授業において敷地間移動の安全面は住民や教育現場から懸念されると考えられる。
- ・御所小学校の敷地内に授業で使用できる規模の運動場を確保するというのは安全上安心できる。

(4) 御所市立小・中学校に係る新しい学校づくり基本計画の概要について

事務局から令和7年度に策定予定の基本計画の概要について説明があった。

○主な意見

- ・ワークショップの内容はどのようなものか。
⇒子ども向けワークショップは小学校5・6年生を対象に、将来の学校像を考えてもらい、その学校像をまとめたパネルを作成する等の内容を計画している。
- ・試掘調査はどのようなことを行うのか。
⇒御所小学校グラウンド内に5m×25mの長方形の試掘調査を5か所予定している。
試掘調査を行い遺跡が発掘された場合、本掘調査を行う。

(5) 御所市立小・中学校に係る新しい学校づくり基本計画の策定スケジュールについて
事務局から基本計画策定スケジュールについて説明があった。

(6) 住民等意向把握概要について

事務局から住民等意向把握（アンケート・ワークショップ）の概要について説明があった。

○主な意見

- ・ 様々な場で子どもの意見を聞く機会を設けることは重要である。小規模になっていくと教職員をはじめ、一人一人の負担が増えていく。しっかり議論していただければと思う。

(7) 新しい学校づくりタウンミーティング・教育講演会について

事務局から令和7年度に開催予定の新しい学校づくりタウンミーティング・教育講演会について説明があった。

(8) 御所市学校教育ビジョンについて

事務局から御所市学校教育ビジョンについて説明があった。

○主な意見

- ・ 小学校・中学校の文化をいかに取りまとめていくのかといった点は重要になると感じている。

(9) 次回の日程について

◎第2回の推進会議は、11月19日（水）午前10時～、市役所で開催する。

(10) その他

- ・ 学校が核となり動かしている地域組織があるが、学校が1つになった際にいかに移行していくのが課題である。

6 閉会